

目次

はじめに

第1章 日本人の感性と物づくり

- 許諾・拒否の国民性 2
- 責任に対する明確化 5
- 中国・朝鮮半島の非謝罪文化 7
- 物づくりを支える軍手 8
- 世界に誇れる温水洗浄便座 10
- 洋式便器の普及による生活スタイルの変化 11
- 健康管理便器の開発 13
- 生活基盤を支える宅配便 15
- ユニフォームに対する考え方 21

1

第3章 ユニバーサルデザイン

- 大型ガラス窓の安全性 46
- ユニバーサルデザインの認識 47
- 残留応力の危険性 51
- 物づくりを支配する設計者の度量 58
- 研究者に要求される直観力と表現力 65
- デザインの本質はどこに学ぶべきか 69

45

第4章 木の文化

- 樹木が生育する緑豊かな美しい国 82
- 脈々と残る木材の流通経路 85
- 多様な建築用木材の登場 85
- 大規模木造構造への拡張 89
- 木材の香りと光沢を活かした用途 90
- 架構形式における曲げ系文化と軸力系文化 91
- 知らないが大失敗する切腹間の畳 103
- 本間と関東間のモジュールの違い 107
- 知らないが大失敗する床挿し 111
- 和室と洋室の生活スタイルの違い 113
- ユーザー視点に立脚した商品開発 114

81

第2章 空間の連続としての窓

- 超高層ビルの鏡合せ 28
- ファサード面ガラス破断の脅威と対策 30
- 強化ガラスと合せガラスの安全性 32
- 省エネルギーで活用される複層ガラス 37
- 二重サッシと雨戸で分かれる生活圏の違い 38
- 特殊ガラスによる快適空間の確保 40
- 水族館のイメージを変えた巨大水槽 40

27

第5章 人の感性と有害生物

- DNAによる細胞増殖 124
生き残りをかけた雌による選択 127
食欲を誘う色とその利用 129
食欲を誘わない色 131
服装と化粧に見る人間社会の特異性 132
群れて生きていく生活術としての相生 136
身近にある有毒植物の危険性 137
レジオネラ菌の恐怖 141

123

第7章 物づくりを支える我が国の問題

- 文明開化以後の時代の大きな潮流 180
戦争が続く世界の状況 183
人口減少に対する対策と健康寿命の向上対策 184
貧困率の上昇と拡大 191
テロに対する原子力発電所の対策 194
国の防衛からの原子力発電所の防災対策 201
日英同盟と日米同盟の違い 202
産業基盤を担う石油の入手 206

179

第6章 地震防災

- どこでも発生する地盤の液状化 146
地盤の良し悪しの判定法 150
公共建築物に対する基本理念 152
繰り返される巨大地震の脅威 154
正常性バイアスを逆に利用した避難誘導 163
控滅症候群（クラッシュ・シンドローム）に配慮した救助活動 165
荷重の作用速度による衝撃力と地震力の相違 168
超高層ビルに対する大型航空機の突入と安全対策 169
波動伝播解析により得られる知見 173

145

コラム

- 振動付便座の開発 23
便器の汚れ状態で会社の経営状態を評価
の柔軟性と硬さを具備した日本刀とその文化 77
安全な榻コタツへの対処 117
立派な家と高額な固定資産税の支払い 118
超ウイルスの存在仮説 142
鍛冶屋町からの明治維新 210
地域の活力と県民性 210
国連分担金に見合った国際的発信力 212